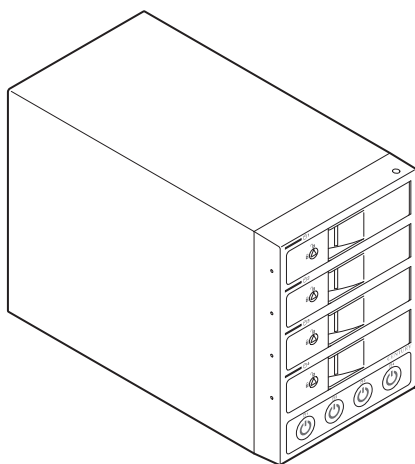


裸族の4 in 1ルーム

CRPR35E4U3IS

取扱説明書



CENTURY

もくじ

ごあいさつ	4
-------	---

はじめに	5
------	---

■安全上のご注意	5
■制限事項	10
■ご使用の前に	10

製品情報	11
------	----

■本体仕様	11
■USB変換アダプター仕様	11
■セット内容	12
■各部の名称	13

対応情報	14
------	----

■対応HDD	14
■対応OS	14
■対応機種	15
• 本体	15
• USB変換アダプター	15

使用上のお願い	16
---------	----

HDDの組み込み方法	17
------------	----

■HDDを接続する前に	17
■組み込みの前に	17
■取り付け方	18
• 取り出す場合は？	23

PCとの接続方法 24

- USB変換アダプターの接続方法 24
- PCと接続する 25

電源の操作方法 26

- 電源の投入方法 26

ステータスLEDについて 28

- ステータスLEDの表示とその意味 28

HDDの電源オフと取り外しについて (USB接続時) 30

ハードウェアの取り外しについて 32

トラブルシューティング 34

FAQ (よくあるご質問とその回答) 39

巻末付録 巻末付録 1

- 領域の確保とフォーマット 巻末付録2
- Mac OSでの使用方法 (Mac OS 10.6～10.10まで) 巻末付録10
- Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法 巻末付録14
- サポートのご案内 巻末付録20

ごあいさつ

このたびは「裸族の4 in 1 ルーム (CRPR35E4U3IS)」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

また、お読みになったあとも大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

はじめに

安全上のご注意 〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

- ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

 警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
 注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

 注意指示事項	 禁止(禁止行為)
 分解禁止	 濡れた手での接触禁止
 水濡れ禁止	 電源プラグを抜く
 接触禁止	 ケガに注意

はじめに

安全上のご注意 〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

警告



煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

 警告**電源コード、接続コードに関する注意事項**

以下の注意点を守ってご使用ください。

被膜が損傷したり、故障を招くだけではなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 電源コードを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむなどの行為をしないでください。
- コードの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステープル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。

**雷が鳴り出したら機器に触れない**

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

また、雷が鳴りだしたら電源コードやケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

**ぬれた手で機器に触れない**

ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

**体に異変が出たら使用しない**

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

注意



設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたり、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたり、
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- 直射日光のあたり、

 注意**長期間使用しない場合は接続コードを外してください**

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続コードを外して保管してください。

**機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください**

移動する際は、必ず接続コードを外して行ってください。
接続したままの移動は故障の原因となります。

**小さいお子様を近づけない**

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。

小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

**静電気にご注意ください**

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

はじめに

制限事項

- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておられません。
このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。
必ず離してご使用ください。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 本製品はSATA HDD専用です。パラレルATA(IDE)HDDは使用できません。

ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

製品情報

本体仕様

※本製品にHDDは含まれておりません。

- 商 品 名：裸族の4 in 1 ルーム
- 型 番：CRPR35E4U3IS
- インターフェイス
 - 【デバイス側】：SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps
 - 【ホスト側】：eSATA x4 6Gbps対応
- 冷 却 フ ァ ン 仕 様：6cm角 x2 2,500rpm±15% ノイズレベル 13.8dB※
※冷却ファン単体での計測値
- 寸 法：幅130×高さ185×奥行260mm(突起部含まず)
- 重 量：約3,000g(HDD含まず)
- 温 度 ・ 湿 度：温度 5℃～35℃・湿度 20%～80%
(結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)
- 電 源 仕 様：【入力】AC100-240V 【出力】150W

USB変換アダプター仕様

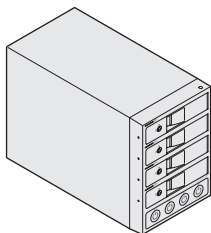
- インターフェイス：【デバイス側】eSATA 【ホスト側】USB3.0 5Gbps
- 寸 法：幅28×高さ13×奥行50mm(USBコネクタ含む)
- 重 量：約20g
- 温 度 ・ 湿 度：温度5℃～35℃・湿度20%～80%
(結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)
- 消 費 電 力：5V 500mA

製品情報

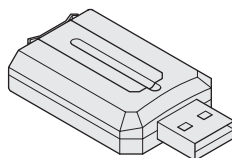
セット内容

- ☐ CRPR35E4U3IS本体
- ☐ 専用ACケーブル
- ☐ 専用eSATAケーブル x4

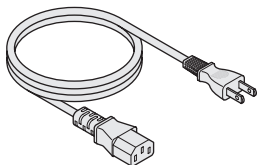
- ☐ USB変換アダプター x4
- ☐ ドアロックキー
- ☐ 取扱説明書/保証書



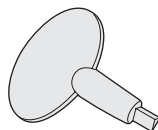
CRPR35E4U3IS 本体



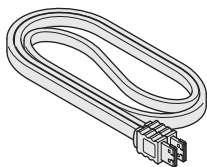
USB変換アダプター



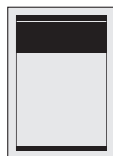
専用ACケーブル



ドアロックキー



専用eSATAケーブル

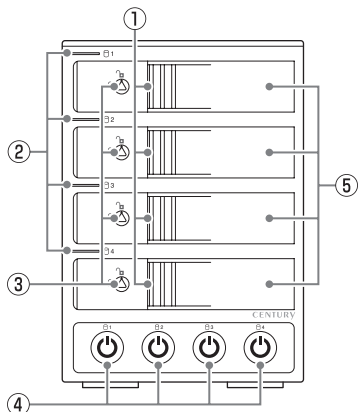


取扱説明書/保証書

各部の名称

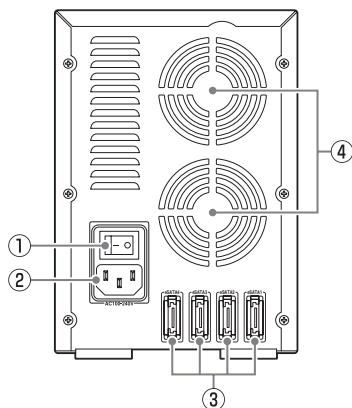
■本体

〈前面〉



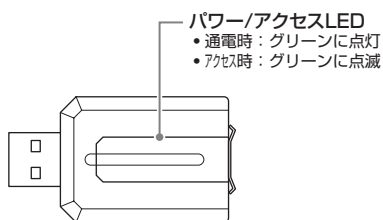
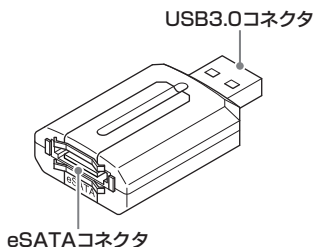
- ① 取出し用ラッチ
- ② ステータスLED
- ③ ドアロック
- ④ HDD独立電源スイッチ/HDD電源LED
- ⑤ フロントドア

〈背面〉



- ① メイン電源スイッチ
- ② ACコネクタ
- ③ 独立インターフェイスポート
- ④ 6cm冷却ファン

■USB変換アダプター



- パワー/アクセスLED
- 通電時：グリーンに点灯
 - アクセス時：グリーンに点滅

対応情報

対応HDD

● 3.5" SATA HDD(SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps)

※本製品はSATA HDD専用です。PATA (IDE)仕様のHDDは接続できません。

※本製品はSATA 6GbpsのSATA HDDが接続可能ですが、インターフェイス側がUSB3.0またはeSATAのため、転送速度はそれぞれのインターフェイスの上限となります。

※10TBまでのHDDで動作確認を行っております(2016年9月現在)。

対応HDDの最新情報は弊社サポートセンターにお問い合わせください。

※eSATA接続で10TB以上の容量のHDDを使用する場合、eSATAホストが10TB以上の容量のHDD対応している必要があります。

※出し入れの際、HDDに微細な傷がつく場合があります。

あらかじめご了承くださいの上、ご使用いただきますようお願いいたします。

対応OS (2016年9月現在)

■ Windows

● Windows 10/Windows 8.1 (8)/Windows 7/Windows Vista

※Windows RT、Starter Edition、Embedded、mobileは動作対象外となります。

※Windows Updateにて最新の状態 (Service Pack含む) にしてご使用ください。

最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。

■ Mac

● Mac OS 10.11.6/10.10.5/10.9.5/10.8.5/10.7.5

対応機種

【eSATA接続時】

■Windows

- eSATAインターフェイスを備えたPC/AT互換機

■Mac

- eSATAインターフェイスを備えたMac

【USB3.0接続時】(USB3.0変換アダプター使用時)

■Windows

- USB3.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機(USB3.0モード動作時)
- USB2.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機(USB2.0モード動作時)
- CPUクロック 2GHz/メインメモリ2GB以上推奨

※intelチップセット搭載モデル推奨

《動作確認済みUSB3.0ホストインターフェイス》

- Intel Z170チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- Intel Z87チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- Intel Z77チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- ETron EJ168 USB3.0ホストコントローラ
- Asmedia ASM 1042 USB3.0ホストコントローラ
- RENESAS(NEC) μPD720200/202 USB3.0ホストコントローラ
- ETron EJ168 USB3.0ホストコントローラ
- VLI VL800 USB3.0ホストコントローラ
- Frescollogic FL1100 USB3.0ホストコントローラ

※各ホストコントローラのドライバは最新のものをご使用ください。

■Mac

- USB3.0インターフェイスポートを標準搭載したIntel Mac
- USB2.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac

※Power PC搭載のMacは動作保証外になります。

※USB3.0での動作はUSB3.0インターフェイスが標準搭載されているモデルのみで動作を保証します。

USB3.0インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。

使用上のお願い

SATA HDDの取り扱いについて

- SATA HDDの接続コネクタにはメーカーの推奨するHDDの着脱保証回数が設定されております。
この回数を超えるとHDDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。
また、本製品の構造上、HDDに擦り傷が付く場合があります。
あらかじめご了承ください。

本製品からのOS起動に関して

- 本製品はUSB接続時のOS起動には対応していません。
eSATA接続時の起動に関しては、eSATAホストインターフェイスの取扱説明書をご確認ください。

スタンバイ時の消費電力について

- 本製品にはメイン電源スイッチが搭載されています。
このスイッチがオンの場合、すべてのHDDの電源がオフの場合でも約3W程度の電力を消費します。
長時間ご使用にならない場合は、本体背面のメイン電源スイッチをオフにしてください。

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

裸族坊やセンちゃんからのお願い

本製品は内蔵用HDDをむき出し＝「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られていますが、内蔵用HDDは本来とてもデリケートな精密機器です。
HDDは静電気やほこりに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDDを取り扱うようお願いします。
また、保管時は高温多湿を避け、静電防止袋等をご使用の上、保管していただくようお願いします。

デリケートな
裸族を
守るのう！



HDDの組み込み方法

HDDを接続する前に



警告

HDDを接続するまで、電源プラグはコンセントから抜いておいてください。
コンピュータの電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

- HDDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD接続の際には、静電気に十分注意してください。
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

組み込みの前に

- HDDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD接続の際には、静電気に十分注意してください。人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。



注意

- フレームやHDDコネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。
- すでにデータの入っているHDDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
また、本製品はHDDのホットスワップには対応していませんので、電源を入れたままのHDDの抜き差しは行わないでください。
- HDDの取り付け、取り外しを行う際にHDDに傷が付く場合があります。
HDDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。
HDDの出し入れはゆっくりと静かにいき、必要以上に傷が付かないように慎重にお取扱いください。

HDDの組み込み方法

取り付け方

※本製品はシリアルATA (SATA) HDD専用です。パラレルATA (PATA) は接続できません。



注意



SATAコネクタ

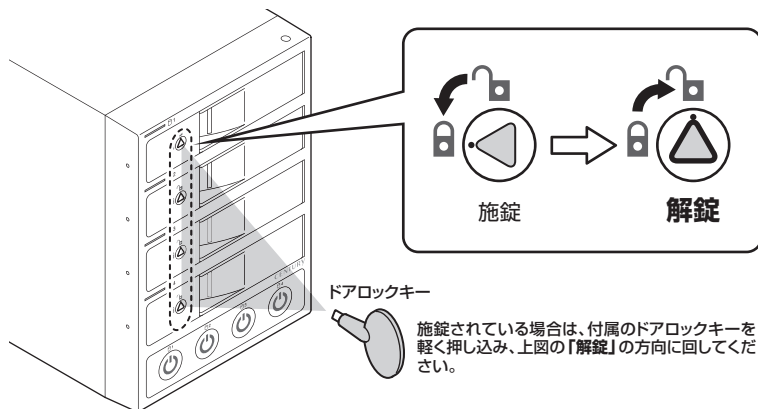


要確認



PATAコネクタ

1. フロントドアのドアロックが解錠状態(△マーク)にあることを確認します。



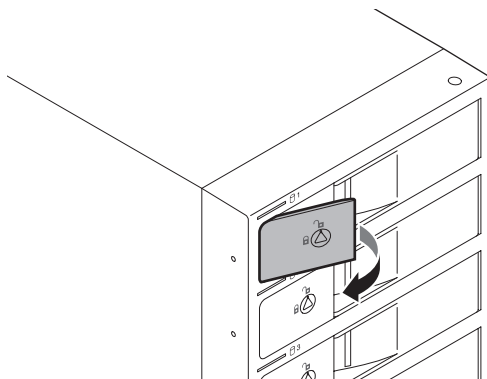
施錠されている場合は、付属のドアロックキーを軽く押し込み、上図の「解錠」の方向に回してください。



注意

HDDやドア等、各金具の端で手を切らないようにご注意ください。

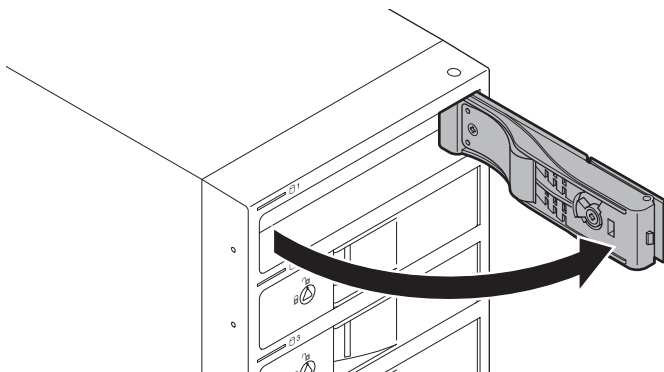
2. フロントドアの取出し用ラッチを手前に引きます。



⚠ 注意

◎必要以上に力をかけすぎると、故障や破損の原因となりますのでご注意ください。

3. フロントドアを開けます。



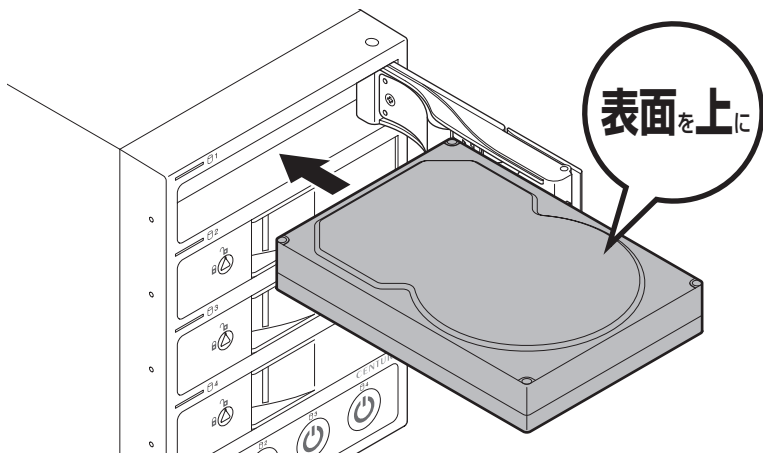
注意

本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームやHDDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

HDDの組み込み方法

取り付け方

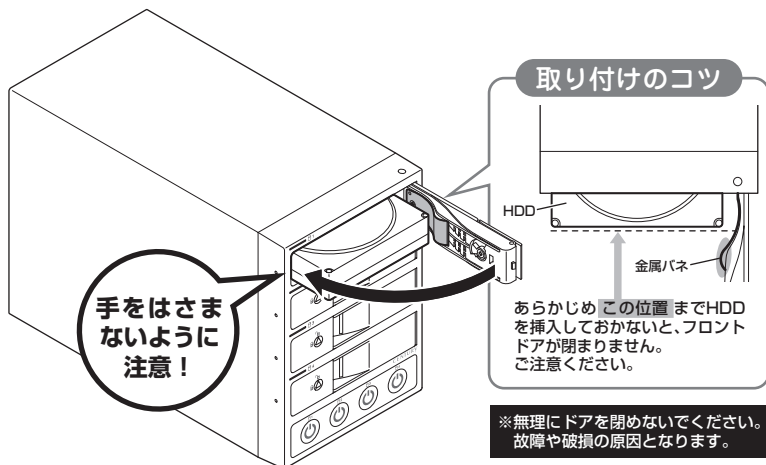
4. HDDの表面を上にして筐体にゆっくりと入れ、軽く当たったところで止めます。



注意

- 本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームやHDDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。
- HDDの取り付け、取り外しを行う際にHDDに傷が付く場合があります。HDDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。HDDの出し入れはゆっくりと静かにを行い、必要以上に傷が付かないように慎重にお取扱いください。

- 5.** HDDがフロントドア内側の金属バネより奥に差し込まれていることを確認したら、フロントドアを閉めます。



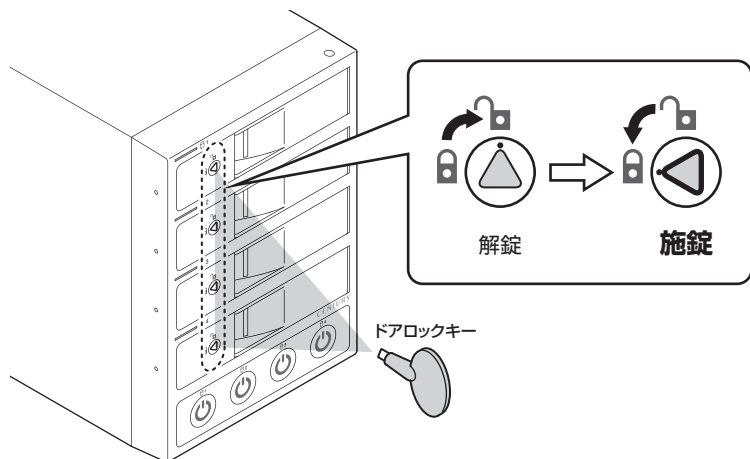
注意

- 本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームやHDDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。
- HDDの取り付け、取り外しを行う際にHDDに傷が付く場合があります。HDDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。HDDの出し入れはゆっくりと静かにを行い、必要以上に傷が付かないように慎重にお取扱いください。

HDDの組み込み方法

取り付け方

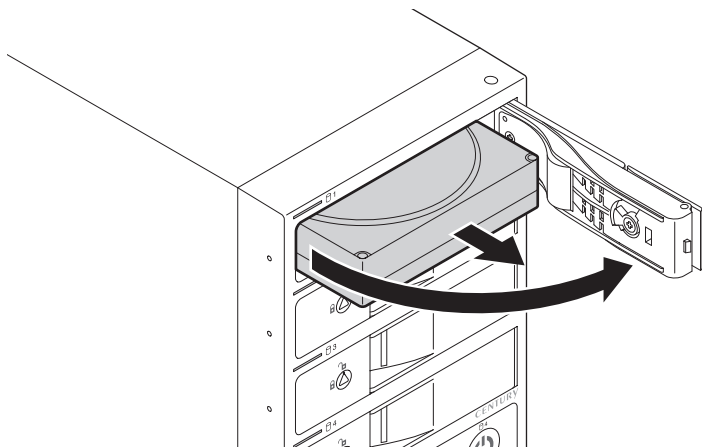
6. 下段もそれぞれ同じようにセットして完成です。
安全のため、長時間で使用する場合にはドアロックを施錠してご使用ください。



●取り出す場合は？

取り付けたときと同じようにフロントドアを開けると、中のHDDがコネクタから外れて前へ押し出されます。

そのままHDDを手で引き出してください。



注意

本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームやHDDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

PCとの接続方法

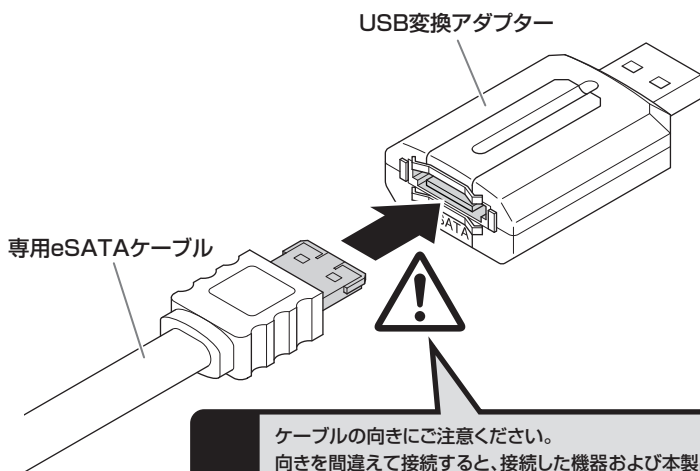
本製品はUSB3.0(USB変換アダプターを使用)またはeSATAでPCと接続することが可能です。

また、インターフェイスポートが独立しているため、最大4台までのPCと個別に接続できます。

USB変換アダプターの接続方法

PCとUSB3.0接続する場合、付属のUSB変換アダプターを使用します。

図のように専用eSATAケーブルとUSB変換アダプターを接続します。



ケーブルの向きにご注意ください。
向きを間違えて接続すると、接続した機器および本製品
が確実に破損します!!



注意

専用eSATAケーブル

USB変換アダプター



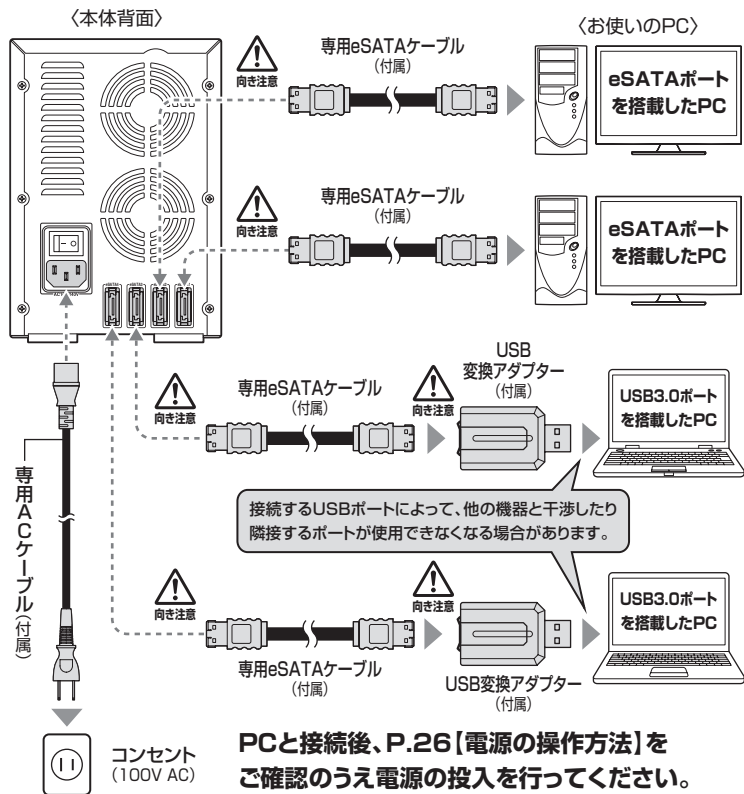
注意

接続は必ずメイン電源スイッチが「オフ」の状態で行ってください。
メイン電源がオンの状態で接続を行うと、HDDが破損するおそれがあります。

PCと接続する

接続例 2台のeSATA搭載PCと、2台のUSB3.0搭載PCと接続する場合

※図は接続例です。USB3.0およびeSATAの接続はそれぞれ最大4台まで可能です。



(図はイメージです)



注意

接続は必ずメイン電源スイッチが「オフ」の状態で行ってください。
メイン電源がオンの状態で接続を行うと、HDDが破損するおそれがあります。

電源の操作方法

本製品は組み込んだHDDの電源を個別にオン/オフできるスイッチを搭載しています。
次の操作方法をお読みいただき、正しい手順で操作を行ってください。

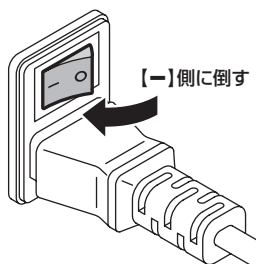
電源の投入方法

手順1. 背面にあるメイン電源スイッチをオンにします。

※この段階ではHDDや冷却ファンの回転は始まりません。

※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

メイン電源オン



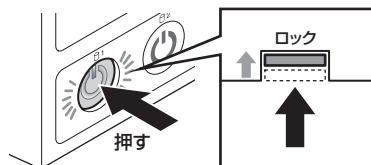
手順2. 前面下部にあるHDD独立電源スイッチをオンにします。

電源をオンにすると、スイッチのLEDとオンにした段のステータスLEDが青色に点灯します。

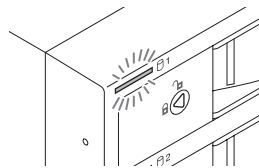
また、1台目のHDDの電源をオンにしたタイミングで背面の冷却ファンが回転します。

※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

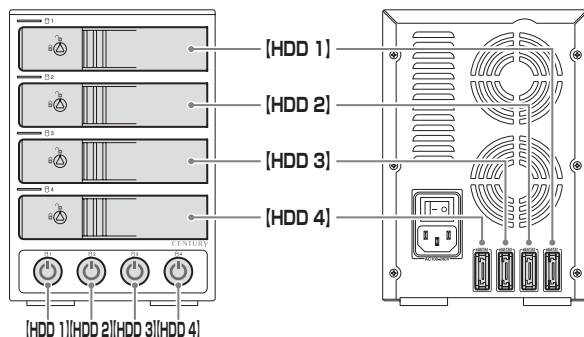
HDD独立電源スイッチオン▶HDD電源LED青色点灯



ステータスLED青色点灯



- 組み込んだHDDとHDD独立電源スイッチおよび背面eSATAコネクタは、次の図のように対応します。



注意

- 本製品に搭載したHDDをPCに正しく認識させるため、**PCを起動する前に本製品のメイン電源およびHDD独立電源スイッチをオンにしてください。**
- PC起動中やPCシャットダウン中に、メイン電源およびHDD独立電源スイッチの操作を行わないでください。OSが正常に起動しなかったり、正常にシャットダウンしない場合があります。
- PC起動後にHDDの電源を個別にオン/オフするには、**eSATAホストインターフェイスや、ソフトウェア、各種設定がホットスワップに対応している必要があります。**
お使いのPCがホットスワップ非対応の場合は、PCの電源をオフにしてHDD独立電源スイッチの操作を行ってください。

ステータスLEDについて

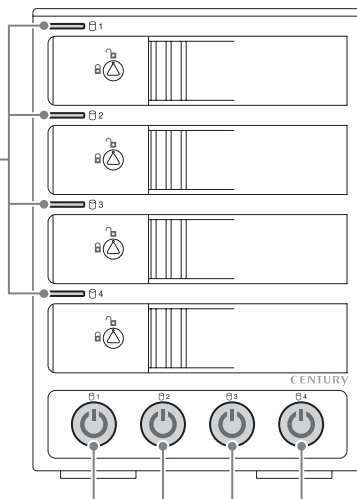
ステータスLEDの表示とその意味

本製品のステータスLEDは次のような動作を示します。

※HDD独立電源スイッチをオンにした場合の動作になります。

【ステータスLED】

- HDDを挿入すると青色に点灯します。
- HDDにアクセスすると青色に点滅します。



【HDD電源LED】

- スイッチをオンにすると青色に点灯します。
- スイッチをオフにすると消灯します。

※HDDの取り外し処理を行った際は、HDD電源LEDは消灯しません。

本体の動作	ステータスLEDの状態
HDDを挿入した状態で電源オン	青色に点灯※1)
HDDを挿入しないで電源オン	消灯
HDDアクセス時	青色に点滅
HDDエラー時	消灯※2)
個別電源オフ	消灯
メイン電源オフ	消灯

※1) 本製品のステータスLEDはHDDからの電源/アクセスLED信号(SATA 18番ピンの信号)を元に点灯/点滅します。

ご使用になるHDDのメーカーや型番によっては信号ラインの差異により、ステータスLEDが点灯/点滅しない場合があります。

また、弊社製2.5" SATA-3.5" SATA変換マウンタ(型番:CRIN2535)を使用して2.5" HDD/SSDを使用した場合、ステータスLEDは点灯/点滅しませんので、あらかじめご了承ください。

※2) HDDのエラー状況により挙動が異なる場合があります。

HDDの電源オフと取り外しについて(USB接続時)

本製品はUSB接続時、PCと接続した状態でもHDDの電源を個別にオフにしたり、HDDを取り外すことができます。

※eSATA接続の場合はPCの電源をオフしてからHDDの取り外し等を行ってください。

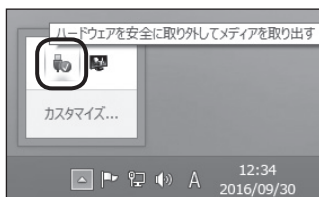
※本製品そのものをPCから取り外す手順については、**P.32【ハードウェアの取り外しについて】**をご参照ください。

⚠ 注意

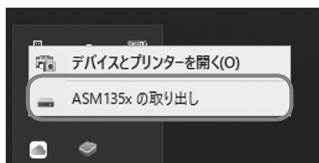
- それぞれのHDDの電源をオフにする際は、必ず本項の手順の通りに操作を行ってください。手順どおりに処理を行わずに電源をオフにした場合、HDD内のデータが破損したり、HDDそのものが破損するおそれがあります。
- 他の段に挿入したHDDのアクセス中にHDDの電源をオフにすることは、なるべくお控えください。転送エラー等、予期しないエラーが発生する場合があります。

■Windowsの場合

手順1. タスクトレイにある図のアイコンをクリックします。



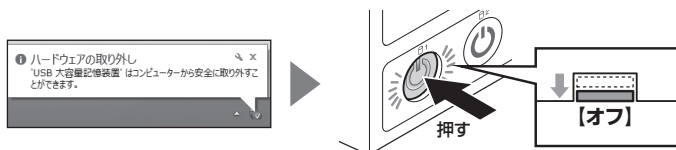
手順2. 接続したHDDが表示されますので、電源をオフにしたいHDDを選択し、クリックします。



※表示名はOSによって異なります。

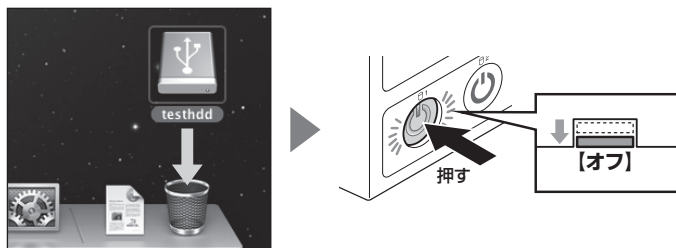
図はWindows 8/Windows 7上での表示名になり、それ以前のOSでは「USB大容量記憶装置デバイス」と表示されます。

- 手順3.** 取り外し完了のメッセージが表示され、取り外した段のHDDのステータスLEDが消灯し、HDDの回転が停止します。
HDDの回転が完全に停止してからHDD独立電源スイッチをオフにします。



■Macの場合

- 手順1.** デスクトップに表示されているHDDのアイコンをDockのゴミ箱にドラッグし、HDDのアイコンが消えたのを確認してからHDD独立電源スイッチをオフにします (Macの場合、**HDDのアイコンが消えてもステータスLEDは消灯しません**)。



Tips

「ボリューム (Windows)」や「名称未設定 (Mac)」というHDDばかりで、どれを取り外せば良いか分からない!

そんな時は、HDDに「動画データ」や「仕事用データ」などと名称を付けてあげましょう。

また、HDD本体にも同じ名称のラベルを貼って管理すれば、より効率的です。

ハードウェアの取り外しについて

本製品を接続したPCから本製品を取り外す場合、次の手順で取り外しを行ってください。

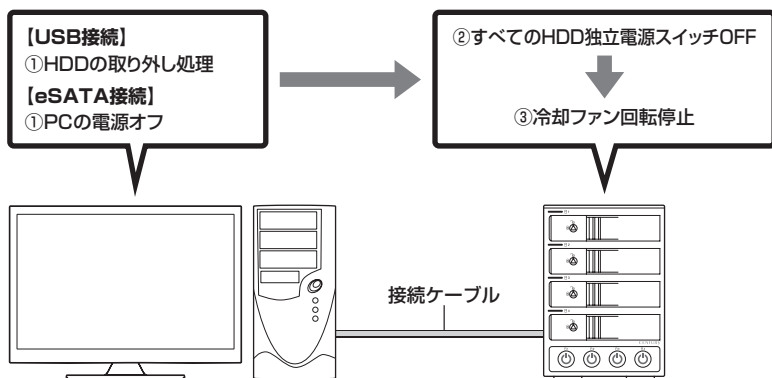
手順1. 【USB接続の場合】

P.30【HDDの電源オフと取り外しについて（USB接続時）】の手順にしたがい、HDDの取り外し処理を行います。

【eSATA接続の場合】

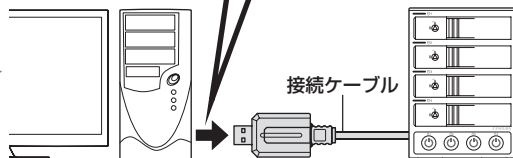
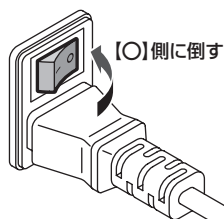
PCの電源をオフにしたあと、本製品のHDD独立電源スイッチをオフにします。

複数台のPCと接続している場合、すべてのPCで同様の作業を行ってください。
すべてのHDD独立電源スイッチがオフになると、背面の冷却ファンの回転が停止します。



手順2. 背面のメイン電源スイッチをオフにしてケーブルを取り外します。

メイン電源オフ



トラブルシューティング

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな?」と思われる場合は、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試しください。

■認識されない。

以下の点をご確認ください。

- 各接続ケーブル、専用ACケーブルが正しく接続されているか
- HDDを挿入した段のHDD独立電源スイッチがオンになっているか
- ステータスLEDが正しく点灯しているか
- 正しくドライバがインストールされて動作しているか
- I/Fのドライババージョンは最新か

■ステータスLEDが点灯しても、HDDが回転している音がしない。

配線が正しく接続されているかご確認ください。

また、付属のケーブル以外を接続されると、故障や事故の原因となりますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。

■スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない。

本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態に対応しておりません。

スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。

■新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内(Windows)、デスクトップ(Mac)にHDDのアイコンが表示されない。

新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。

【領域の確保とフォーマット】または【Macでの使用方法】を参照して初期化の作業を行ってください。

- Windowsでお使いの場合→巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご確認ください。
- Macでお使いの場合→巻末付録10【Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6～10.10まで)】または、巻末付録14【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】をご確認ください。

■2TBのHDDを接続したのに容量が1.8TB程度になってしまう。

計算方法に違いはないか、ご確認ください。

ほとんどすべてのHDDドライブメーカーは、公称容量を

- **1MB = 1,000,000 バイト**

で計算した値で示しています。

それに対し、一般的には、

- **1KB = 1024 バイト**
- **1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト**
- **1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト**
- **1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024 = 1,099,511,627,776 バイト**

です。

たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみると、

- **$2,000,000,000,000 \div 1,099,511,627,776 = \text{約 } 1.8\text{TB}$**

となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。

このような計算方法が(HDDドライブメーカーでは)一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。

トラブルシューティング

■同一PCに複数台のHDDを接続して起動した際、本体に認識される順番がHDDによって異なる。

本製品の場合、HDDが始動した順に認識されます。

そのため、初期動作に時間がかかるHDDがあった場合、順番が入れ替わることがあります。

HDDに割り振られるドライブ文字が異なる場合、ディスクの管理にて、HDDに個別のドライブ文字を手動で割り当てることでドライブ文字を固定することができます(Windows)。

ただし、ドライブ文字の重複にはご注意ください。

■USB3.0接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう。

USB3.0インターフェイス側のドライババージョンが古いと発生する場合があります。

ご使用のUSB3.0インターフェイスのドライバで、新しいドライバがリリースされていないかご確認ください。

また、設置場所やPC本体との距離などによってはノイズ等の影響を受けることがあります。

設置位置を変えてみての動作もご確認ください。

■eSATA接続時、Windowsが起動後に接続すると認識されない。

eSATAのホストアダプタの仕様やモード設定によっては、パソコンの起動時に本製品を接続しておかないと認識できない場合があります。

お使いのeSATAホストアダプタの仕様をご確認ください。

また、マザーボードのeSATAポートを使用している場合、BIOS上でSATAの動作モードがIDE互換モードになっていると、Windows起動後の接続ができません。

この場合は「AHCIモード」に変更することで改善する可能性があります。

※システムの起動HDDと本製品が同じSATAホストに接続されている状態でモード変更を行うと、Windowsが起動しなくなる場合がありますのでご注意ください。

■eSATA接続だと認識するが、USB接続だとマイコンピュータにアイコンが表示されない(Windows)。

ダイナミックディスク形式でHDDを初期化していないかご確認ください。
USB接続の場合はスタンダード形式のみ使用可能です。

■WindowsでeSATA接続時、ハードウェアの取り外しに本製品のHDDが表示されない。

eSATA接続時のハードウェアの取り外しは、接続されたeSATAインターフェイスによって可能かどうか異なります。
詳しくは、お使いのeSATAインターフェイスの製造元にお問い合わせください。
また、eSATA HDDの動作中の取り外しは、設定によってはデータの破損等につながる場合がありますので、弊社ではおすすめしていません。

■2TBを超えるボリュームを初期化しようとする、2TBで分割されてしまう(Windows)。

MBR形式の場合、1パーティションの上限が2TBまでとなります。
GPT形式にて初期化することで2TB以上のパーティションを作成することが可能です。

■「CRPR35E4U3IS」からOSが起動しない。

接続したeSATAホストインターフェイスがOS起動をサポートしていない場合、OSの起動はできません。
USB接続の場合、OS起動はサポートしていません。

トラブルシューティング

■HDDの回転音が安定せず、認識しない。

HDDの台数に比例して消費電力も大きくなりますので、HDDの台数を減らして症状が変わるかご確認ください。

また、コンセントがタコ足配線になっていると、電圧が低下してHDDの動作に支障が出る場合があります。

コンセント周りの配線をご確認ください。

■スリープ機能はありますか？

ホストおよびドライバ、OS等の設定でHDDの回転が止まるような仕様になっていれば、HDDの回転が止まります。

ただし、全HDDの回転が止まったとしても、本製品の背面ファンは回転したままとなります。

本製品独自の省電力機能は搭載されておりません。

■PCにeSATAポートがひとつしかないため、HDDが4台認識されない。

本製品のeSATAポートはそれぞれ独立した制御になっているため、1台につき1つのeSATAポートが必要になります。

4台すべてを1台のPCに接続したい場合は、増設用のeSATAインターフェイスなどを用いて、4つ分のeSATAポートを用意してください。

■ルーターのUSBポートや、TVのUSBポートに接続したが動作しない。

サポート対象外となります。

サポート対象外の機器に関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。

操作方法等をご案内できかねます。

FAQ(よくあるご質問とその回答)

Q. 使用できるHDDの最大容量は？

- A. 本製品をPCに接続して使用する場合、最大で10TB(テラバイト)までとなります。最新の対応状況に関しては弊社WEBサイトをご参照ください。

Q. どんな形式のHDDが接続可能ですか？

- A. 3.5インチサイズのシリアルATA(SATA)HDDが接続可能です。
パラレルATA(IDE)やSAS、SCSI HDDは接続できません。
2.5インチHDD/SSDの場合、別売りの「CRIN2535」または「CRIN2535PC」をご使用ください。
※CRIN2535/CRIN2535PC使用時、ステータスLEDは点灯/点滅しません。

Q. HDDは1台のみでも使用可能ですか？

- A. 可能です。

Q. 他の機器で使用していたデータの入ったHDDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？

- A. 基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用に出来ない場合があります。ご使用に出来ない場合は、フォーマットを行う必要があります。
不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。

Q. 着脱可能回数は何回ですか？

- A. 本製品に装備されているコネクタの耐久性は約10,000回となっております。HDD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、くわしい着脱可能回数はHDDの製造メーカーにお問い合わせください。

FAQ(よくあるご質問とその回答)

Q. OSの起動は可能ですか？

- A. 接続したeSATAホストインターフェイスがOS起動をサポートしている場合のみ、OS起動が可能です。
USB接続の場合、OS起動はサポートしておりません。

Q. 横置きでの使用は可能ですか？

- A. 本製品は『縦置き専用』です。
横置きや逆向き、フロントドアを下にしての設置、使用はできません。

Q. HDDにアクセスしていないのに、ステータスLEDが点滅します。故障ですか？

- A. ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック、インデックス作成等、OSのバックグラウンド処理で本製品のHDDにアクセスする場合があります。

Q. 30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しません(Windows)。

- A. HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。
フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。
詳しくは、巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。

Q. S.M.A.R.T情報が表示されない

- A. S.M.A.R.Tを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできないものがあります。
弊社からは表示に対応しているツールの提供はございません。

Q. 付属のUSB変換アダプターを『裸族の集合住宅』等の別製品で使えますか？

- A. 付属のUSB変換アダプターはeSATAのポートマルチプライヤー規格に対応しておりませんので、ポートマルチプライヤーを使用する『裸族の集合住宅』等では使用できません。

『裸族の集合住宅』側のUSBポートをご使用ください。

付属のUSB変換アダプターは本製品専用となり、他社製品への動作保証は行っておりません。

Q. パソコンの電源オン、オフに合わせて自動で電源が入る『電源連動機能』はありますか？

- A. 電源連動機能はありません。

Q. Windows ServerやLinuxで動作しますか？

- A. サポート対象外となります。
サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。
ドライバの提供や操作方法等をご案内できかねます。

MEMO

[illegible]

新しいHDDをお使いの場合は こちらをお読みください

- 領域の確保とフォーマット…………… 巻末付録2
- Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6～10.10まで) …… 巻末付録10
- Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法 …………… 巻末付録14

！ご注意ください！

- 領域の確保とフォーマットを行うと、HDDを初期化してPCで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のPC等でご使用になっていたHDDをご使用の場合、次ページからの作業を行うと、HDD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているHDDを接続した場合であれば、次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

領域の確保とフォーマット

注意：この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。

細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。



この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。

消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

【Windows 10】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html>



【Windows 8.1 (8)】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows8-format.html>



【Windows 7】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows7-format.html>

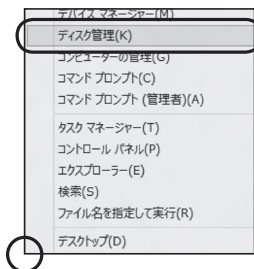


【Windows Vista】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windowsvista.html>



1.



Windows 10/8.1 (8)

画面左下を**右クリック**し、「ディスク管理」を開きます。

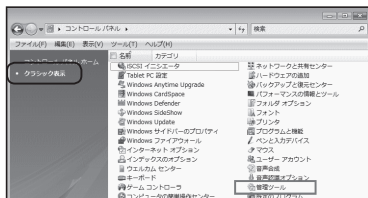
その後は手順.3にお進みください。



Windows 7

【スタート】→【コントロールパネル】→【表示方法：小さいアイコン※】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。



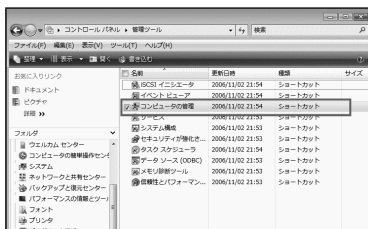
Windows Vista

【スタート】→【コントロールパネル】→【クラシック表示※】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。

領域の確保とフォーマット

2.



【管理ツール】の中の【コンピュータの管理】を開きます。

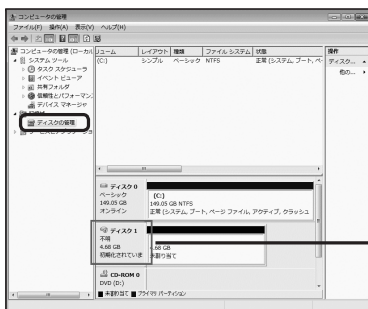
※このとき【ユーザーアカウント制御】ウィンドウが表示されます。

【続行】をクリックしてください。

続行できない場合はユーザーに管理者としての権限がありません。

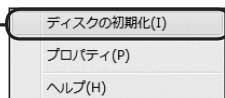
システムの管理者にご相談ください。

3.

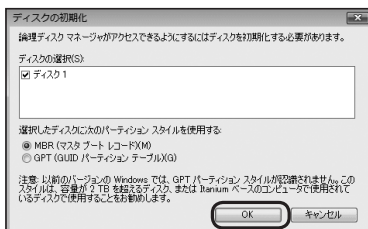


【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。



4.



【ディスクの初期化】ウィンドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いがないかを確認して【OK】をクリックします。

5.

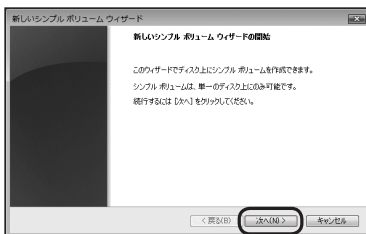


【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。

この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。

6.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。

設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

7.



【ボリュームサイズの指定】が表示されます。

MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。

ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。

特に指定しなければ最大容量で設定されます。

設定したら【次へ】をクリックします。

領域の確保とフォーマット

8.



【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウィンドウが表示されます。

ドライブ文字はマイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。

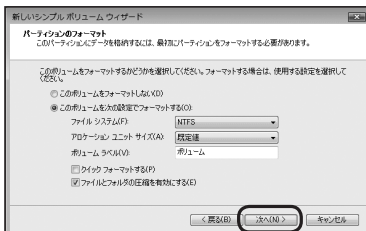
通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

9.



【パーティションのフォーマット】ウィンドウが表示されます。

- ファイルシステム

NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。

- アロケーションユニットサイズ

パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。

特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、規定値を選択します。

- ボリュームラベル

マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。

- クイックフォーマットする

このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。

通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからない代わりに、不良セクタ等の代替も行われません。

お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。

- ファイルとフォルダの圧縮を有効にする

このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。

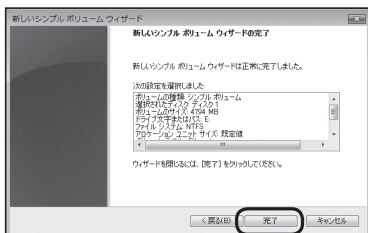
通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。

一部のアプリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

領域の確保とフォーマット

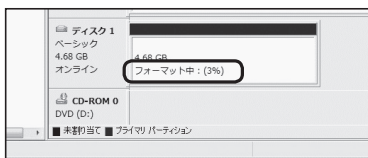
10.



【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウィンドウが表示されます。

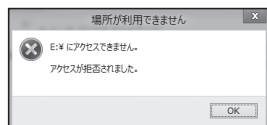
テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。

11.



これでフォーマットの作業は完了です。ディスクの管理の容量表示ウィンドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。

フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとする警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。

Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで)

本項では、Mac OSに新しいHDDを接続した際のフォーマット方法を説明します。

※Mac OS 10.11以降でフォーマットを行う場合は、巻末付録14【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照ください。



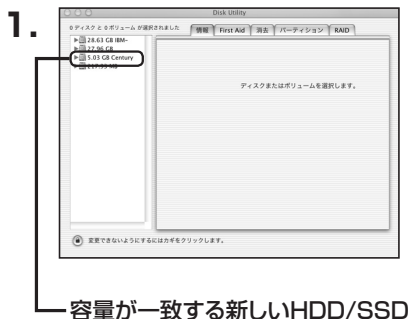
安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDDのみを接続してください。

●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

【Macでのフォーマット方法】

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-format.html>





アプリケーション>ディスクユーティリティを起動します。

起動すると左側にフォーマット可能ディスクの一覧が表示されますので、新しく接続したHDDと容量が一致するものを選択してください。

※他のHDDが表示されている場合はディスクユーティリティを一旦終了し、取り外し処理を行ってからもう一度ディスクユーティリティを起動してください。



接続されているディスクの情報が表示されます。

Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで)(つづき)

3.

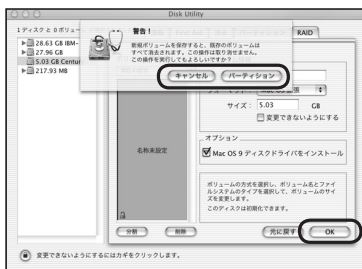


上の「パーティション」タブをクリックします。

パーティション設定を変更できます。

- **ボリューム情報**：ボリューム情報は「ボリューム方式」で選択されたボリューム情報を変更します。
「ボリュームの方式」で別のパーティションを選択すると、パーティションごとに設定を変更することが可能です。
- **名前**：作成するボリューム名を変更できます。
変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。
- **フォーマット**：作成するボリュームのフォーマットを選択します。
Mac OS標準、Mac OS拡張、UNIXファイルシステム、空き容量が作成できます。
通常は Mac OS標準か Mac OS拡張を選択してください。
- **サイズ**：作成するボリュームのサイズを変更できます。
- **オプション**：Mac OS 9ディスクドライバをインストールチェックをすると、Mac OS 9で動作するドライバをインストールします。
- **分割**：選択されているボリュームを同じ容量で分割します。
- **削除**：選択されているボリュームを削除します。
- **元に戻す**：直前の変更を元に戻します。

4.



すべて決定したら右下の「OK」をクリックします。
警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、
キャンセルする場合は「キャンセル」を
クリックします。

5.



フォーマットが完了すると、デスクトップ
にHDDアイコンが表示されます。

取り外しをする場合は、このアイコンを
Dockの中のごみ箱にドロップします。

Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDDのみを接続してください。

●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

【Macでのフォーマット方法(OS X El Capitan[Mac OS 10.11])】

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html>



1.



フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手動でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。

2.



ウィンドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いがないか確認してください。

Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法(つづき)

3.



- ① ウィンドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

【名前】…ディスクの名前を入力します。

【フォーマット】…通常は「OS X 拡張 (ジャーナリング)」を選択してください。

【方式】…通常は「GUIDパーティションマップ」を選択してください。

※MacとWindows両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS(FAT)」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。
「MS-DOS(FAT)」は2TBより大きな容量のディスクでは利用できません。
exFATはOSのバージョン(過去のバージョン等)によっては、対応していない場合があります。

- ② 「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。

4.



完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

MEMO

[illegible]

MEMO

[illegible]

サポートのご案内

■販売・サポート

株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

 **04-7142-7533**

(平日 午前**10**時~午後**5**時まで)

[FAX] 04-7142-7285

[Web] <http://www.century.co.jp>

[Mail] support@century.co.jp

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

「センチュリーサポート」へご相談の際は…

製品型番

CROS4EU3S6G

を言ってね!

コンピュータは読み方が
変な用語がいっぱい!

SATA?

えすえー
ていーえー?

読み方が判らない場合は
そのままアルファベットを読み上げてね!



パソコンや商品をご用意した上で
お電話いただくとスムーズにいきます。

— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.



アンケートにご協力をお願いします

////////////////////////////////////

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

<http://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

保証書

保証規定

1. 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがって、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 弊社製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。販売店にて記載された日付より保証期間が発生するものとします。取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。
(修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただく場合がございます。)
3. 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
 - a. 保証書を提示されない場合。
 - b. 販売店印、購入年月日等の未捺印・未記入、および字句を書き換えた場合。
 - c. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - d. 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
 - e. お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
 - f. 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
 - g. 特定機種でのみ発生する動作不良等。(相性の問題)
 - h. 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
 - i. 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
 - j. 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
 - k. オークション等を含む個人売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
4. 無償保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はお客様のご負担、修理完了後の商品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
5. 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
6. 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。
延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要があります。
7. 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
8. 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
9. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
10. 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。
This warranty is valid only in Japan.

保証期間

ご購入から **1** 年間

※中古販売/オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。
紛失しないように大切に保管してください。